

**転倒災害 & 交通労働災害を防止しよう!!**

事業場内(屋外)、駐車場での転倒災害が多発しています!

積雪・凍結路面でのスリップ事故が重篤な災害の原因となっています!

※ 積雪・凍結に注意!! ※

冬期間は、積雪・凍結などによる転倒災害、交通労働災害が多く発生していることから、これらの災害の防止に取り組みましょう。

岩手労働局・労働基準監督署

本年も宜しくお願いいたします。“安全第一”で行います。

田老岩泉道路 工事箇所一覧		
工 事 名	受注者(電話番号)	
① 向新田地区道路改良工事	小野新建設(株) (0193-87-5215)	
② 国道45号 撰待道路工事	大成・銭高・東コン特定建設工事 共同企業体 (0193-77-5127)	
③ 国道45号 小本道路工事	西松建設(株) (0194-28-3702)	
④ 新小本大橋上部工工事	㈱東京鉄骨橋梁 (0194-32-3480)	
⑤ 国道45号 岩泉地区道路工事	東亜建設工業㈱ (0194-32-3080)	

**現場紹介** 『国道45号 小本道路工事』を担当する **西松建設(株)** です。  
～ 今春までの完了を目指して仕上げ段階に入っています ～

国道45号 小本道路工事が担当の新小本トンネル(仮称)は、平成27年6月の掘削完了から7月の貫通式を経て、11月末に覆工(トンネル内面のコンクリート)打設を完了しました。

当工事では、トンネル両側から掘り始め平成26年5月以来約13ヶ月で貫通し、覆工コンクリートも同様に平成27年3月開始から約9ヶ月で完了となるなど、工事スピードを上げて施工しました。

一方、小本川と三陸鉄道北リアス線に跨る新小本大橋(仮称)の土台となる下部工(橋台2基、橋脚4基)も完了しています。引き続き、上部工工事(㈱東京鉄骨橋梁)による橋桁の架設準備が進んでいます。

当工事では、今春までの完了に向けて岩泉南インター(仮称)付近や岩泉龍泉洞インター付近の盛土工事など、仕上げ段階に入っています。残る期間も含めて「安全第一」を最優先に作業を行いますので、引き続きご指導ご協力をよろしくお願いいたします。



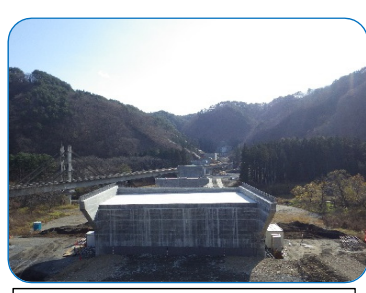
**担当スタッフ紹介**

中谷 真英(28歳)(神奈川県出身)



トンネル担当の中谷です。この工事で始めてトンネルを担当しました。無事にトンネル掘削と覆工コンクリート完了し、復興道路に少しでも貢献できた事に、やりがいを感じています。

まだトンネル内の排水工事やトンネル坑口部の大型ブロック積みが残っていますので、気を抜けません。当地のいち早くの復興が進むよう頑張っていきます。



三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組む、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1 TEL 0193-71-2010 URL <http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html>

※PPP：Public Private Partnership 官民連携・公民協働の意

Vol. 43 平成28年1月12日

# 田老普代工区だより

Taro-Fudai 田老岩泉道路

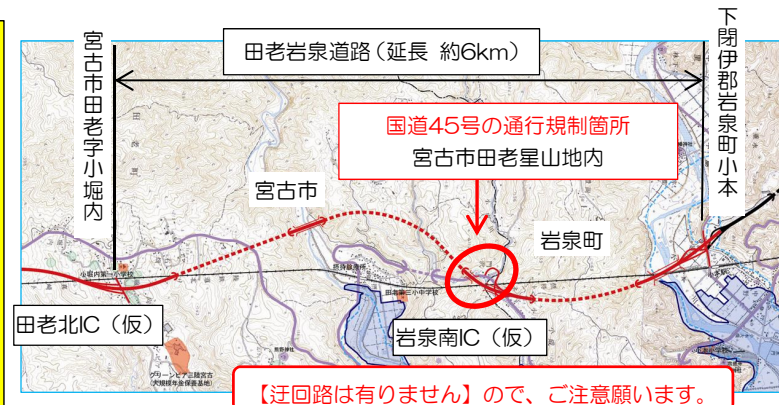
宮古市田老 岩泉町 田野畑村 普代村

**橋梁架設工事のため国道45号『夜間一時全面通行止め』規制を行います!**  
～夜間通行止め規制(1日7回程度で最大30分間/回)や片側交互通行規制などにご協力願います～

三陸沿岸道路の「田老岩泉道路」(延長約6km)は、平成29年度開通を目指し、建設工事を全面的に展開中です。

宮古市と岩泉町の行政境付近の下撰待橋(仮称)(橋長37m)の橋梁架設工事に伴い、【国道45号の夜間一時全面通行止め規制】を行う他、「片側交互通行規制」を実施いたします。道路をご利用頂く皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、安全最優先で架設工事を行いますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、緊急車両等の通行の際には作業を一時中止し通行に対応いたします。



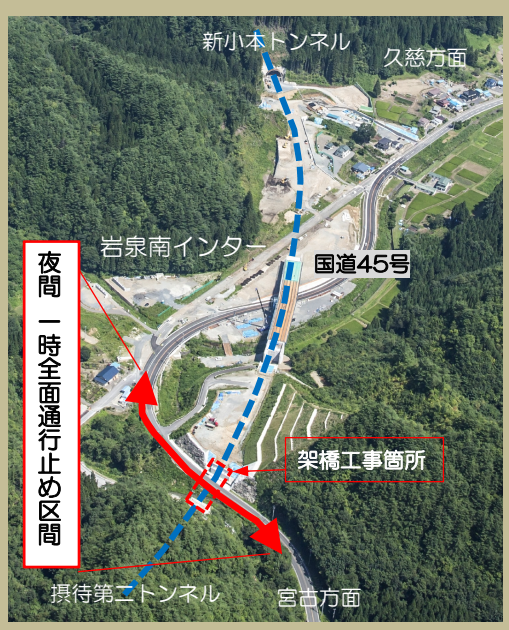
規制種別	規制内容および規制期間		作業内容
夜間一時全面通行止め	平成28年1月20日～2月4日 (22:00 から翌 5:20)	30分間/回を 7回/日程度	橋桁の架設
夜間片側交互通行	①、平成28年2月2日～2月9日(3日間) ②、平成28年2月15日～2月26日(3日間) ③、平成28年4月20日～5月20日(6日間)		吊り足場の組み立て PC板の設置 吊り足場の解体
昼間片側交互通行	平成28年1月22日～2月3日		セグメント桁取り込み

**安全第一**

※天候等により、規制期間が変更になる場合があります。

【夜間通行止め規制時】のお願いです。

- 規制地点での標識・誘導員の指示により、前車に従い減速・停止をお願いします。
- 近傍には迂回路が有りませんので、通行止め解除までの間(最大30分間)、現場でお待ち願います。
- 救急車等の緊急車両の際は、架設作業を一時中止して緊急車両の通行に対応いたします。



注) トンネル名称等は「仮称」です

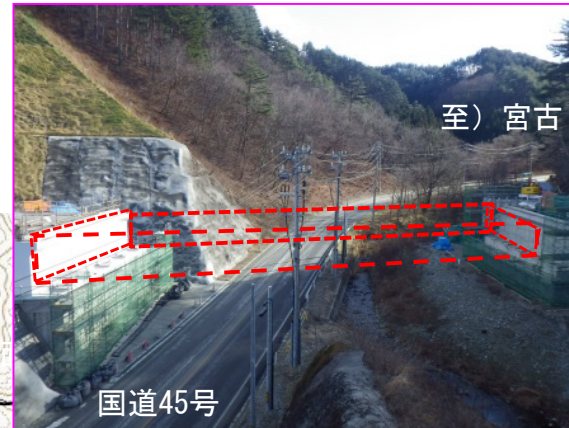


# 三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成27年12月現在】

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV

⑤ 岩泉地区道路工事 施工:東亜建設工業(株)



(仮称)摂待第1トンネルは両側から掘り進み、11月16日に【貫通式】を終え、12月27日現在、トンネル内面のコンクリート(覆工)は、323m(24%)の進捗です。

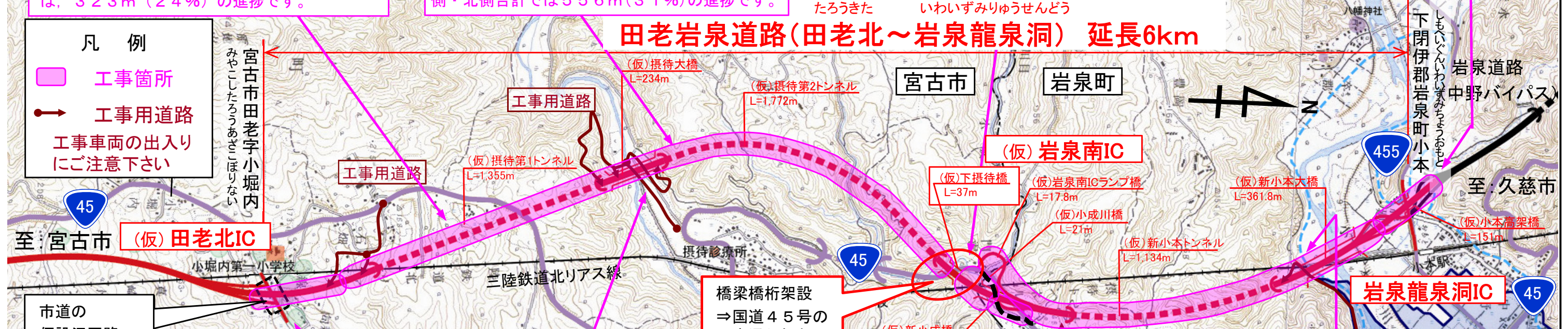
(仮称)摂待第2トンネル南側は、掘削工事は昨年11月から開始し12月27日現在、59m進行。北側の掘削は497mまで進み、南側・北側合計では556m(31%)の進捗です。

国道45号を跨ぐ(仮称)下摂待橋(長さ37m)の橋桁架設の準備を進めています。1月下旬から夜間一時通行止め等の工事通行規制を行います。

供用中の岩泉龍泉洞インター流入路に沿って、(仮称)小本高架橋の土台(橋台・橋脚)造りが進んでいます。

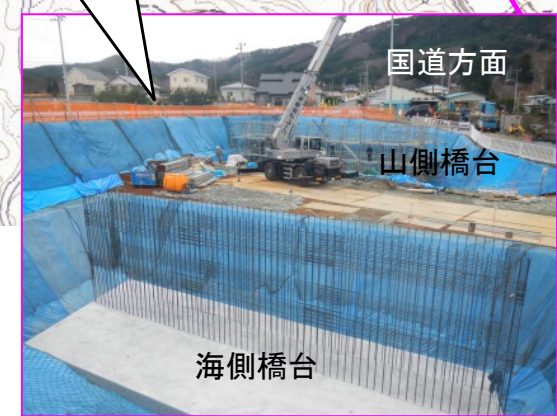
- 凡例
- 工事箇所
  - 工事用道路  
工事車両の出入りにご注意ください

## 田老岩泉道路(田老北～岩泉龍泉洞) 延長6km



市道の仮設迂回路 (H27/9/01～)

橋梁橋桁架設 ⇒ 国道45号の工事通行規制 (H28/1/20～)



市道小堀内新田線を仮設迂回路とし、その橋梁工事の土台造り(橋台)を進めています。

(仮称)摂待大橋(長さ234m)を支える橋脚工事(高さ約50m)では、タワークレーンを用いて本格化しています。

(仮称)新小本トンネル南坑口側では、(仮称)岩泉南インター部分の盛土・擁壁工事を進めています。

三陸鉄道や小本川を跨ぐ(仮称)新小本大橋(長さ361m)では、橋桁を架けるための準備作業を進めています。

① 向新田地区道路改良工事 施工:小野新建設(株)

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV

③ 小本道路工事 施工:西松建設(株)

④ 新小本大橋上部工工事施工:(株)東京鉄骨橋梁